

第2回会津脊椎脊髓疾患研究会

「腰部脊柱管狭窄症」は、腰・殿部痛や脚の痛み、しびれを引き起こし、坐骨神経痛の原因となる代表的な疾患です。中高齢者に特有の疾患で、超高齢社会の到来と共に、激増の一途にあり、患者さんは整形外科のみならず、内科を始めとする他の専門科を受診することも稀ではありません。

この度、日本における本疾患診療の第一人者であり、本邦初の診療ガイドライン策定委員会委員長を務められた千葉大学大学院医学研究院 整形外科学 高橋和久先生をお招き致しました。多数の先生方、コメディカルスタッフの方々のご参加をお待ち申し上げます。

特別講演

『腰部脊柱管狭窄症

—概念の成立から診療ガイドラインまで』

座長

白土 修 先生

福島県立医科大学 会津医療センター
整形外科・脊椎外科学講座 教授

演者

高橋 和久 先生

千葉大学大学院医学研究院
整形外科学 教授



一般演題 3演題予定

日時

2013年10月4日(金) 18:45～

会場

会津若松ワシントンホテル 2F 『双鶴の間』

福島県会津若松市白虎町201

TEL 0242-22-6111

共催： 会津脊椎脊髓疾患研究会／会津医学会
ファイザー株式会社／エーザイ株式会社